



# 栃木県公報

平成26年  
3月11日(火)  
第2562号

## 目次

### 告 示

○予定保安林	187
○家畜伝染病予防法第5条第1項の規定による命令	188

### 公 告

○平成26年度栃木県立産業技術専門校訓練生の募集	192
○都市計画の変更の案の縦覧等	197

## 告 示

### 栃木県告示第101号

次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を受けたので、森林法（昭和26年法律第249号）第30条の規定により告示する。

平成26年 3月11日

栃木県知事 福田 富一

#### I

- 1 保安林予定森林の所在場所  
那須郡那須町大字伊王野字川中子2816・2817合併2、2845
  - 2 指定の目的  
水源の涵養
  - 3 指定施業要件
    - (1) 立木の伐採の方法
      - ア 主伐に係る伐採種は、定めない。
      - イ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
      - ウ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
    - (2) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種  
次のとおりとする。
- (「次のとおり」は、省略し、その関係書類を栃木県庁及び那須町役場に備え置いて縦覧に供する。)

#### II

- 1 保安林予定森林の所在場所  
那須郡那珂川町片平字堀ノ内1297-1 から1297-4 まで
- 2 指定の目的  
土砂の流出の防備
- 3 指定施業要件
  - (1) 立木の伐採の方法
    - ア 次の森林については、主伐は、択伐による。  
字堀ノ内1297-2（次の図に示す部分に限る。）
    - イ その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
    - ウ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

エ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

- (2) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種  
次のとおりとする。

(「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を栃木県庁及び那珂川町役場に備え置いて縦覧に供する。)

(森林整備課)

栃木県告示第102号

家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第5条第1項の規定により、家畜の所有者に対し当該家畜について家畜防疫員の検査を受けるべき旨を命ずるので、同条第2項の規定により次のとおり公示する。

平成26年3月11日

栃木県知事 福田 富一

I

1 実施の目的

ブルセラ病、結核病及びヨーネ病発生予防のため

2 実施の対象となる家畜の種類及び範囲

- (1) 搾乳の用に供し、又は供する目的で飼育している雌牛
- (2) 前号の牛と同一施設内で飼育している牛
- (3) 所轄家畜保健衛生所長が必要と認める牛

3 検査の方法

(1) ブルセラ病

- ア 凝集反応検査（急速凝集反応法）
- イ 酵素免疫測定法（エライザ法）
- ウ 補体結合反応検査
- エ 疫学的検査
- オ 臨床検査

(2) 結核病

- ア ツベルクリン検査（皮内注射法）
- イ 疫学的検査
- ウ 臨床検査

(3) ヨーネ病

- ア 酵素免疫測定法（スクリーニング法）
- イ 遺伝子検査（リアルタイムPCR検査）
- ウ 疫学的検査
- エ 臨床検査
- オ その他必要な検査

4 実施する区域及び期間

区	域	期 間
日 光 市	塩野室町、小林、中宮祠	
真 岡 市	飯貝、京泉、上大田和、堀内、下籠谷（396及び443のみ）、大沼、沖	
茂 木 町	鮎田、小深、河又、上菅又、坂井	
矢 板 市	長井2786-2、2799、2999	
塩 谷 町	上寺島	

さくら市	柿木澤	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで
高根沢町	平田	
小山市	東野田、乙女、立木、鉢形	
佐野市	植下町、馬門町、村上町	
足利市	寺岡町、小曾根町、梁田町、福富町	
下野市	仁良川、下坪山、上吉田、三王山	
大田原市	実取、滝沢、宇田川、上石上、佐久山、藤沢、大神、福原、中野内	
那須塩原市	上大塚新田、上中野、北弥六、沓掛、埼玉、笹沼、塩野崎(374-1を除く。)、下厚崎、下中野、寺子、中内、鍋掛、野間、箕輪、遅野沢(790のみ)、関谷	
那須烏山市	小倉(403及び665のみ)、上川井、志鳥、野上、向田	
那須町	寺子乙(大石)、豊原丙(千振、大谷、柏沼、柏台、豊津)、漆塚	
那珂川町	健武(4366-3のみ)、浄法寺	

5 その他

実施の細部については、所轄家畜保健衛生所長の指示による。

II

1 実施の目的

ブルセラ病、結核病及びヨーネ病発生予防のため

2 実施の対象となる家畜の種類及び範囲

- (1) 放牧場に放牧予定の乳用牛
- (2) 放牧場で飼育されている乳用牛
- (3) 所轄家畜保健衛生所長が必要と認める牛

3 検査の方法

- (1) ブルセラ病
  - ア 凝集反応検査(急速凝集反応法)
  - イ 酵素免疫測定法(エライザ法)
  - ウ 補体結合反応検査
  - エ 疫学的検査
  - オ 臨床検査
- (2) 結核病
  - ア ツベルクリン検査(皮内注射法)
  - イ 疫学的検査
  - ウ 臨床検査
- (3) ヨーネ病
  - ア 酵素免疫測定法(スクリーニング法)
  - イ 遺伝子検査(リアルタイムPCR検査)
  - ウ 疫学的検査
  - エ 臨床検査
  - オ その他必要な検査

4 実施する区域及び期間

区 域	期 間
-----	-----

県 内 全 域	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで
---------	-----------------------------

- 5 その他  
実施の細部については、所轄家畜保健衛生所長の指示による。

Ⅲ

- 1 実施の目的  
ブルセラ病及び結核病発生予防のため
- 2 実施の対象となる家畜の種類及び範囲  
種付けの用に供し、又は供する目的で飼育している雄牛
- 3 検査の方法

- (1) ブルセラ病
- ア 凝集反応検査（急速凝集反応法）
  - イ 酵素免疫測定法（エライザ法）
  - ウ 補体結合反応検査
  - エ 疫学的検査
  - オ 臨床検査

- (2) 結核病
- ア ツベルクリン検査（皮内注射法）
  - イ 疫学的検査
  - ウ 臨床検査

- 4 実施する区域及び期間

区 域	期 間
県 内 全 域	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで

- 5 その他  
実施の細部については、所轄家畜保健衛生所長の指示による。

Ⅳ

- 1 実施の目的  
伝達性海綿状脳症発生予防のため
- 2 実施の対象となる家畜の種類及び範囲  
牛海綿状脳症対策特別措置法（平成14年法律70号）第6条第1項に基づく届出の対象となる牛であつて、所轄家畜保健衛生所長が必要と認める牛

- 3 検査の方法  
酵素免疫測定法（エライザ法）

- 4 実施する区域及び期間

区 域	期 間
県 内 全 域	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで

- 5 その他  
実施の細部については、所轄家畜保健衛生所長の指示による。

Ⅴ

- 1 実施の目的  
牛のアカバネ病、チュウザン病、アイノウイルス感染症、イバラキ病及び牛流行熱発生予察のため
- 2 実施の対象となる家畜の種類及び範囲

実施する区域で飼育されている牛（未越夏牛とし、原則として最終の採血が終了するまでワクチン接種を行わない牛）を対象に、地理的・自然的条件を考慮して、家畜保健衛生所長が選定した牛

### 3 検査の方法

- (1) 血清学的検査（中和試験）
- (2) 疫学的検査
- (3) 臨床検査

### 4 実施する区域及び期間

区 域	期 間
県 内 全 域	原則として、平成26年6月下旬、8月中旬、9月下旬及び11月中旬

### 5 その他

実施の細部については、所轄家畜保健衛生所長の指示による。

## VI

### 1 実施の目的

馬伝染性貧血発生予防のため

### 2 実施の対象となる家畜の種類及び範囲

- (1) 競馬法（昭和23年法律第158号）による競馬に出場させる目的で飼育している馬
- (2) 種付けの用に供し、又は供する目的で飼育している雄馬
- (3) 乗馬クラブ等に飼育されている乗用馬
- (4) 繁殖の用に供し、又は供する目的で飼育されている雌馬
- (5) 所轄家畜保健衛生所長が必要と認める馬

### 3 検査の方法

- (1) 寒天ゲル内沈降反応検査
- (2) 疫学的検査
- (3) 臨床検査

### 4 実施する区域及び期間

区 域	期 間
県 内 全 域	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで

### 5 その他

実施の細部については、所轄家畜保健衛生所長の指示による。

## VII

### 1 実施の目的

高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ発生予察のため

### 2 実施の対象となる家畜の種類及び範囲

- (1) 対象となる家畜の種類  
鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥
- (2) 範囲  
県内において、上記(1)の家畜を合わせて100羽以上又はだちょうを10羽以上飼養している農場のうち、家畜保健衛生所長が選定した農場

### 3 検査の方法

- (1) 臨床検査
- (2) 酵素免疫測定法（エライザ法）
- (3) 血清学的検査（寒天ゲル内沈降反応）
- (4) その他必要な検査

### 4 実施する区域及び期間

区 域	期 間
県 内 全 域	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで

- 5 その他  
実施の細部については、所轄家畜保健衛生所長の指示による。

VIII

- 1 実施の目的  
家きんサルモネラ感染症（サルモネラ・エンテリカ（血清型がガリナルムであるものであって、生物型がプロラム又はガリナルムであるものに限る。)) 発生予防のため
- 2 実施の対象となる家畜の種類及び範囲  
養鶏振興法（昭和35年法律第49号）第2条第3項の規定による種鶏業者が飼育している鶏
- 3 検査の方法  
(1) 急速凝集反応法  
(2) 疫学的検査  
(3) 臨床検査
- 4 実施する区域及び期間

区 域	期 間
県 内 全 域	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで

- 5 その他  
実施の細部については、所轄家畜保健衛生所長の指示による。

IX

- 1 実施の目的  
腐蛆病発生予防のため
- 2 実施の対象となる家畜の種類及び範囲  
実施区域内に飼育されている蜜蜂
- 3 検査の方法  
(1) 肉眼的検査  
(2) 脱脂粉乳による試験  
(3) 細菌学的検査
- 4 実施する区域及び期間

区 域	期 間
県 内 全 域	平成26年9月1日から 同年11月30日まで

- 5 その他  
実施の細部については、所轄家畜保健衛生所長の指示による。

(畜産振興課)

公 告

○平成26年度栃木県立産業技術専門校訓練生の募集

平成26年度に入校する栃木県立産業技術専門校訓練生を次のとおり募集するので、栃木県立産業技術専門校規則（昭和47年栃木県規則第36号）第9条の規定により公告する。

平成26年3月11日

栃木県知事 福 田 富 一

1 募集する訓練課程

(1) 短期課程 (技能向上コース)

ア 実技主体の訓練

校 名	訓 練 科 名	専 攻 科 目 名	訓 練 の 実 施 期 間	訓練生の定員 (人)
栃木県立 県央産業 技術専門 校	塑 性 加 工 科	ガ ス 溶 接 技 能 講 習 ①	平成26年6月10日、11日	20
		ガ ス 溶 接 技 能 講 習 ②	平成26年9月9日、10日	20
		ア ー ク 溶 接 特 別 教 育 ①	平成26年5月13日～同月15日	20
		ア ー ク 溶 接 特 別 教 育 ②	平成26年12月8日～同月10日	20
		ア ー ク 溶 接 特 別 教 育 ③	平成27年1月20日～同月22日	20
		T I G 溶 接 ①	平成26年6月3日、4日	10
		T I G 溶 接 ②	平成26年10月15日、16日	10
		半 自 動 溶 接 ①	平成26年6月24日、25日	10
		半 自 動 溶 接 ②	平成26年11月12日、13日	10
		技能検定準備講習 (構造物鉄工1級)	平成26年7月8日～同月10日	5
		技能検定準備講習 (構造物鉄工2級)	平成26年7月2日、3日	5
	機 械 加 工 科	技能検定準備講習 (旋盤1級)	平成26年7月22日～同月24日	5
		技能検定準備講習 (旋盤2級)	平成26年7月22日～同月24日	5
		技能検定準備講習 (旋盤3級)	平成26年7月22日～同月24日	5
		技能検定準備講習 (フライス盤1級)	平成26年7月22日～同月24日	5
		技能検定準備講習 (フライス盤2級)	平成26年7月22日～同月24日	5
		技能検定準備講習 (フライス盤3級)	平成26年7月22日～同月24日	5
		技能検定準備講習 (機械検査2級)	平成26年11月20日、21日	10
	電 子 機 器 科	技 能 検 定 準 備 講 習 ( 電 子 機 器 組 立 2 級 )	平成26年6月26日、27日	10
		有 接 点 シ ー ケ ン ス 制 御	平成26年7月10日、11日	10
		シ ー ケ ン サ 基 礎 ( 基 本 プ ロ グ ラ ム )	平成26年7月24日、25日	10
		シ ー ケ ン サ 基 礎 ( ア ナ ロ グ ユ ニ ッ ト 使 用 法 )	平成26年11月20日、21日	10
	電 気 工 事 科	第一種電気工事士技能試験準備講習	平成26年11月12日～同月14日	10
		第二種電気工事士技能試験準備講習	平成26年6月24日～同月26日	15
	木 造 建 築 科	技能検定準備講習 (建築大工1級)	平成26年12月24日、25日	5
		技能検定準備講習 (建築大工2級)	平成26年12月24日、25日	5
冷 凍 空 調 設 備 科	技 能 検 定 準 備 講 習 ( 冷 凍 空 調 機 器 施 工 1 級 )	平成26年12月4日、5日	10	
	技 能 検 定 準 備 講 習 ( 冷 凍 空 調 機 器 施 工 2 級 )	平成26年12月10日、11日	10	



	配管科・建築配管科	技能検定準備講習（建築配管1級）	平成26年12月15日、16日	10
		技能検定準備講習（建築配管2級）	平成26年12月15日、16日	10
	電気通信設備科	LAN導入技術（有線・無線）①	平成26年7月24日、25日	10
		LAN導入技術（有線・無線）②	平成26年10月2日、3日	10
		技能検定準備講習（情報配線施工3級）	平成26年8月21日、22日	10
栃木県立 県北産業 技術専門 校	塑性加工科	ガス溶接技能講習①（土日コース）	平成26年6月7日、8日	20
		ガス溶接技能講習②	平成26年10月8日、9日	20
		アーク溶接特別教育①	平成26年6月18日～同月20日	20
		アーク溶接特別教育②（日曜コース）	平成26年11月30日、12月7日、14日	20
		半自動溶接	平成26年9月3日、4日	10
	機械加工科	技能検定準備講習（旋盤1級・2級）	平成26年8月4日～同月6日	5
		技能検定準備講習（フライス盤1級・2級）	平成26年8月4日～同月6日	5
		測定技術基礎	平成26年5月27日、28日	10
	電気工事科	第一種電気工事士技能試験準備講習	平成26年11月12日～同月14日	10
		第二種電気工事士技能試験準備講習	平成26年7月2日～同月4日	15
	栃木県立 県南産業 技術専門 校	塑性加工科	ガス溶接技能講習①（土日コース）	平成26年5月17日、18日
ガス溶接技能講習②			平成27年2月5日、6日	20
アーク溶接特別教育①			平成26年7月23日～同月25日	20
アーク溶接特別教育②			平成26年11月12日～同月14日	20
TIG溶接			平成26年12月11日、12日	10
半自動溶接			平成26年10月16日、17日	15
機械加工科		技能検定準備講習（旋盤1級）	平成26年7月8日～同月10日	4
		技能検定準備講習（旋盤2級）	平成26年7月8日～同月10日	4
		技能検定準備講習（フライス盤1級）	平成26年7月8日～同月10日	4
		技能検定準備講習（フライス盤2級）	平成26年7月8日～同月10日	4
		技能検定準備講習（機械検査2級）	平成26年11月17日、18日	10
電子機器科		シ－ケンサ基礎	平成27年1月21日、22日	10
電気工事科		第一種電気工事士技能試験準備講習	平成26年11月25日～同月27日	10
		第二種電気工事士技能試験準備講習①	平成26年7月8日～同月10日	20
		第二種電気工事士技能試験準備講習②	平成26年7月22日～同月24日	20
各産業技術専門校		その他知事が必要と認める職業訓練	随時	10

イ 知識主体の訓練

校名	訓練科名	専攻科目名	訓練の実施期間	訓練生の定員(人)
----	------	-------	---------	-----------



栃木県立 県央産業 技術専門 校	機 械 加 工 科	研削砥石取り替え業務特別教育①	平成26年5月22日、23日	10
		研削砥石取り替え業務特別教育②	平成26年7月31日～同年8月1日	10
		研削砥石取り替え業務特別教育③	平成26年10月2日、3日	10
		研削砥石取り替え業務特別教育④	平成26年12月4日、5日	10
		研削砥石取り替え業務特別教育⑤	平成27年3月12日、13日	10
		N C 旋 盤 の 基 礎 (新入社員向けコース)	平成26年5月15日、16日	10
		技 能 検 定 準 備 講 習 (機械加工職種普通旋盤・NC旋盤2級)	平成26年7月3日、4日	10
		技能検定準備講習(機械検査2級)	平成26年11月27日、28日	10
		3次元機械CAD基礎①	平成26年9月29日～同年10月1日	10
		3次元機械CAD基礎②	平成27年3月11日～同月13日	10
		3次元機械CAD応用①	平成26年10月2日、3日	10
		3次元機械CAD応用②	平成27年3月16日、17日	10
		電 気 工 事 科	第一種電気工事士筆記試験準備講習	平成26年9月3日～同月5日
第二種電気工事士筆記試験準備講習	平成26年5月13日～同月15日		20	
冷凍空調設備科	ヒートポンプ式冷凍空調の基礎	平成26年7月23日、24日	10	
O A 事 務 科	パソコン管理基礎	平成26年6月12日、13日	15	
	文書データ処理(Word2010応用編)	平成26年7月3日、4日	20	
	表計算データ処理 (Excel2010基礎編)	平成26年11月27日、28日	20	
	表計算データ処理 (Excel2010関数編)	平成26年12月4日、5日	20	
	表計算データ処理 (Excel2010VBA基礎編)	平成27年1月8日、9日	15	
	表計算データ処理 (Excel2010VBA応用編)	平成27年1月29日、30日	15	
	パソコンCAD基礎(Jw_cad編)	平成27年3月5日、6日	15	
	プレゼンテーションソフトの活用 (PowerPoint編)	平成27年2月5日、6日	15	
	ホームページ作成基礎(HTML編)	平成26年7月24日、25日	15	
	栃木県立 県北産業 技術専門 校	機 械 加 工 科	研削砥石取り替え業務特別教育①	平成26年6月10日、11日
研削砥石取り替え業務特別教育②			平成26年10月21日、22日	10
マシニングセンタプログラミングの基礎			平成26年6月23日、24日	10
3次元機械CAD基礎			平成26年8月4日～同月6日	10
3次元機械CAD応用			平成26年8月7日、8日	10

		2次元機械CAD	平成26年6月25日～同月27日	10	
電気工事科		第一種電気工事士筆記試験準備講習	平成26年9月9日～同月11日	10	
		第二種電気工事士筆記試験準備講習	平成26年5月20日～同月22日	15	
ホテル・旅館・レストラン科		ビジネスマナー	平成26年6月26日、27日	10	
		マーケティング入門	平成26年6月23日、24日	10	
		観光マーケティング	平成26年7月28日、29日	10	
		POP広告作成	平成26年9月17日、18日	10	
		ホテルサービス英会話（毎週火曜日）	平成26年10月7日～平成27年3月10日	10	
		高齢者・障害者への接遇セミナー	平成27年2月9日、10日	10	
	O A 事務科		文書データ処理（Word2010応用編）	平成27年1月21日、22日	10
		表計算データ処理（Excel2010基礎編）	平成26年6月11日、12日	10	
		表計算データ処理（Excel2010応用編）	平成26年7月16日、17日	10	
		表計算データ処理（Excel2010関数編）	平成26年8月20日、21日	10	
		表計算データ処理（Excel2010VBA基礎編）	平成26年9月24日、25日	10	
		データベースソフトの活用（Access編）	平成26年10月15日、16日	10	
		プレゼンテーションソフトの活用（PowerPoint編）	平成26年11月19日、20日	10	
		ホームページ作成基礎（ホームページビルダー編）	平成27年2月4日、5日	10	
栃木県立 県南産業 技術専門 校		機械加工科	研削砥石取り替え業務特別教育	平成26年12月2日、3日	10
	マシニングセンタプログラミングの基礎		平成26年5月20日、21日	10	
	2次元機械CAD		平成26年6月4日～同月6日	10	
	技能検定準備講習（機械検査2級） 実技試験〔ペーパーテスト〕		平成26年11月11日、12日	10	
	技能検定準備講習（機械系保全2級）		平成26年11月20日、21日	10	
	電気工事科		第二種電気工事士筆記試験準備講習①	平成26年5月13日～同月15日	20
			第二種電気工事士筆記試験準備講習②	平成26年9月9日～同月11日	20
			第一種電気工事士筆記試験準備講習	平成26年9月24日～同月26日	10
	O A 事務科		文書データ処理（Word2013活用編）	平成26年12月4日、5日	14
			表計算データ処理（Excel2013基礎編）	平成26年5月27日、28日	14
			表計算データ処理（Excel2013応用編）	平成26年6月10日、11日	14
		表計算データ処理（Excel2013活用編）	平成26年7月1日、2日	14	

	Office2013への乗り換えガイド (Word、Excel、PowerPoint編)	平成26年8月5日、6日	14
	データベースソフトの活用 (Access編)	平成26年10月21日、22日	14
	プレゼンテーションソフトの活用 (PowerPoint編)	平成26年9月2日、3日	14
各産業技術専門校	その他知事が必要と認める職業訓練	随 時	10

(2) 短期課程 (管理監督者コース)

訓練科名	訓練の対象者	訓練の実施校	訓練の実施期間	訓練生の定員(人)
監督者訓練一科 (仕事の教え方)	管理者又は監督者としての職務に従事しようとする者又はしている者	各産業技術専門校	随 時	10
監督者訓練二科 (改善の仕方)				10
監督者訓練三科 (人の扱い方)				10
監督者訓練四科 (安全作業のやり方)				10

2 応募資格者

現在職業に就いている方

3 募集期間及び応募方法

(1) 募集期間

職業訓練を実施する10日前まで (管理監督者コースを除く。)

(2) 応募方法

最寄りの栃木県立産業技術専門校にある所定の入学願書に必要事項を記入し、訓練手数料として1の(1)のAの実技主体の訓練にあつては4,950円、1の(1)のイの知識主体の訓練にあつては3,520円、1の(2)の管理監督者コースにあつては3,640円の栃木県収入証紙を入学願書の所定の欄に貼付して、入校しようとする栃木県立産業技術専門校へ提出すること。

ただし、訓練生が少数の場合、その他都合により実施日等を変更することがあるので、入学願書を提出する前に、あらかじめ各産業技術専門校に問い合わせること。

4 問合せ先

校 名	所 在 地	電 話 番 号
栃木県立県央産業技術専門校	〒321-0905 宇都宮市平出工業団地48-4	028-689-6380
栃木県立県北産業技術専門校	〒325-0001 那須郡那須町大字高久甲5226-24	0287-64-4000
栃木県立県南産業技術専門校	〒329-4214 足利市多田木町76	0284-91-0803

(労働政策課)

○都市計画の変更の案の縦覧等

都市計画法 (昭和43年法律第100号) 第21条第2項において準用する同法第18条第1項の規定により、都市計画を変更しようとするので、同法第21条第2項において準用する同法第17条第1項の規定により、次のとおり公告し、当該都市計画の変更の案を縦覧に供する。

なお、同法第21条第2項において準用する同法第17条第2項の規定により、関係市町村の住民及び利害関係人は、縦覧期間満了の日までに知事に意見書を提出することができる。

平成26年3月11日

栃木県知事 福 田 富 一

1 都市計画の種類及び名称

足利佐野都市計画渡良瀬川上流流域下水道（秋山川処理区）

2 都市計画を定める土地の区域

削除する部分

佐野市久保町、相生町、高砂町、万町、伊賀町、本町、大蔵町、大和町、亀井町、金屋下町、金屋仲町、金井上町、大祝町、金吹町、若松町、上台町、七軒町、植野町、植上町、若宮上町、若宮下町、北茂呂町、茂呂山町、犬伏上町、犬伏中町、米山南町、富岡町、浅沼町、栄町、吉水駅前一丁目、吉水駅前一丁目、吉水駅前三丁目、葛生東二丁目及び葛生東三丁目の全部並びに朝日町、大町、大橋町、天明町、天神町、寺中町、植下町、庚申塚町、田島町、赤坂町、船津川町、馬門町、高萩町、越名町、犬伏下町、犬伏新町、関川町、町谷町、伊勢山町、大栗町、西浦町、鏡塚町、黒袴町、堀米町、奈良淵町、免鳥町、小中町、赤見町、石塚町、出流原町、田沼町、小見町、吉水町、新吉水町、栃本町、多田町、山越町、葛生東一丁目、葛生西一丁目、葛生西二丁目、葛生西三丁目、宮下町、築地町、鉢木町、富士見町、嘉多山町、中町、山菅町及び長坂町の各一部

3 縦覧場所

栃木県県土整備部都市計画課、栃木県安足土木事務所企画調査部企画調査課及び佐野市都市計画課

4 縦覧期間

平成26年3月11日から同月25日まで

(都市計画課)